








乳癌 自家組織再建クリニカルパス

様

項目	入院日（手術前日）	手術当日	手術後1日目から
観察	看護師が訪室し、体温、血圧、症状を観察します。	傷の出血、腫脹、排液の性状について観察します。	
安静	制限はありません。	翌朝までベッド上安静です。床ずれができないよう寝返りをしてください。	ドレーンを体につけて歩行します。最初は看護師と一緒に歩きます。
食事	21時以降より絶食となります。1例目の手術の方は、飲水も不可です。うがいはいつでもできます。  	手術2時間前から絶飲食となります。（詳しい時間は、看護師が前日に伝えます。） 手術2時間後から水やお茶が飲めます。（初回は、看護師が持って行きます。） 手術後、うがいはいつでもできます。	 食事が食べられます。
清潔	入浴またはシャワーに入れます。爪を切ります。   	全身清拭 医師の許可シャワーの前後に看護師が傷を観察します。	
排泄	手術中より尿の管がはいってきます。術後歩行ができるようになったら管を抜きます。		
診察処置	手術後、病棟に戻り回復室へ入ります。（2時間後大部屋に戻る場合もあります。） 心電図モニターや必要時には酸素を使用します。（問題なければ2時間後に外します。） 傷のところに管が入ってきます。		看護師がドレーンの量を観察します。毎朝、医師が診察を行います。感覚の神経（知覚神経）が再生してくるため、しびれ、ひりひりする感じや痛みが生じることがあります。これらは回復に伴うものであり心配いりません。
検査			
薬物療法	必要な方は睡眠薬を飲むことができます。薬剤師が薬の説明に伺います。	痛みがある場合は痛み止めを使用できます。看護師に伝えてください。 	痛みがある時は、痛み止めを内服します。
説明	入院中の注意点・手術に関する説明などを看護師が行います。回復室に持っていく荷物をまとめていただきます。	痛み、はきけ、不安、疑問などありましたら、医療者に伝えてください。	形成外科へ転科となります。
目標	病状がわかり、納得して治療が受けられる。	出血がない。痛み、はきけ、不安、疑問などを医療者に伝えられる。	薬の必要性を理解した上で服用ができる。

* 症状、状態によっては予定通りにいかない場合もあります。
 * 何かご心配なことがありましたら、外科外来へ電話でお問い合わせください。
 代表電話：053-474-2222
 月～金 8:30～17:00 土 8:30～12:00 は外科外来。
 それ以外の時間帯は聖隷浜松病院救急外来へ連絡をお願いします。

2019年2月作成
 聖隷浜松病院A5病棟